

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2015. 5. 18

下水道機構の『新技術情報』 第189号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

週末は、東京・浅草では、三社祭が開催されたようです。今朝は通勤途中に早咲きの紫陽花を見つけました。初夏の訪れを感じました♪

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第189号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

◆◆◆トピックス◆◆◆

■インフォメーション

- ・5月の技術サロンは横浜市環境創造局下水道施設部 下水道施設整備課長 井深 清氏、下水道設備課長 長谷川 輝彦氏をお迎えして開催しました
- ・ホームページへ「下水道アセットマネジメント調査の今後の方向性と対応を検討するための調査」結果を掲載しました！

■機構の動き

- ・今週は、行事はありません

■Tea Break

- ・リーディンググラス (技術評価部 まる恵さんからの投稿です)

■まる子のゆいまーる♪

- ・当機構では、5/1付人事異動により新たなメンバーを2名迎えました！

■国からの情報

- ・5/13付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●5月の技術サロンは横浜市環境創造局下水道施設部 下水道施設整備課長 井深 清氏、下水道設備課長 長谷川 輝彦氏をお迎えして開催しました

今回のテーマは、「横浜市における下水処理施設等の計画的な修繕・改築への取り

組み」でした。井深課長は下水道中期経営計画や下水道水ビジネス関連業務等を経験され、現在は土木施設に関する更新・長寿命化業務に携わっておられ、長谷川課長は水再生センター長として現場経験が豊富で、現在は機械・電気設備の更新業務に携わっておられます。講演内容は横浜市の水再生センター等の概要からはじまり、計画的な改築・長寿命化、改築・長寿命化工事の具体事例という順番に進められ、耐震対策や津波対策の考え方についてもご説明いただきました。特に、改築・長寿命化にあたっては、点検調査結果のデータを蓄積し、土木・建築施設の劣化予測や機械・電気設備における独自の耐用年数の設定に活用するなど、施設の老朽化という課題への取り組みとして多くの自治体の参考になるものでした。

さて、次回のサロンは、6月11日（木）17:00から18:00。ゲストは国土交通省国土技術政策総合研究所下水道研究部 下水道研究官 榊原 隆氏をお迎えして、「下水道技術ビジョンーその狙いと役割ー」をテーマに開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております！お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

●ホームページへ「下水道アセットマネジメント調査の今後の方向性と対応を検討するための調査」結果を掲載しました！

アンケート調査内容「下水道アセットマネジメントの今後の方向性と対応を検討するための調査」を、平成27年3月に実施いたしました。多数の自治体にご協力いただき、ありがとうございました。このたび、調査結果をまとめましたので掲載させていただきます。

※詳細はこちら⇒

<http://www.jiwet.or.jp/archives/news/%e3%80%8c%e4%b8%8b%e6%b0%b4%e9%81%93%e3%82%a2%e3%82%bb%e3%83%83%e3%83%88%e3%83%9e%e3%83%8d%e3%82%b8%e3%83%a1%e3%83%b3%e3%83%88%e8%aa%bf%e6%9f%bb%e3%81%ae%e4%bb%8a%e5%be%8c%e3%81%ae%e6%96%b9%e5%90%91>

。 。 。

機構の動き （機構の行事予定です）

。 。 。

●平成27年6月11日（木） 17:00～18:00

行 事：第338回技術サロン

場 所：機構8階 中会議室

ゲスト：国土交通省国土技術政策総合研究所

下水道研究部 下水道研究官 榊原 隆氏

テーマ：「下水道技術ビジョンーその狙いと役割ー」

※お申し込みは機構ホームページから

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

。 。 。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

なお、お寄せいただいた情報はそのまま掲載することを基本としますが、
掲載の可否は機構にて判断させていただきます。

*/**/*

↓コチラからは、国からの下水道ホットインフォメーションを掲載しています。

=====

下水道ホットインフォメーション（2015.5.13 付 国からの最新情報です）

送信元：国土交通省 水管理・国土保全局下水道部下水道事業課企画専門官 本田康秀

=====

★★★★★ ラインナップ ☆☆☆☆☆

●水防法等（水防法、下水道法、日本下水道事業団法）の一部を改正する法律が成立
しました【国土交通省】

●土木研究所「先端材料資源研究センター」設立記念講演会【(独) 土木研究所】

○下水道部関係人事（5/1 ほか）

独立行政法人都市再生機構経営企画部投資管理チームリーダー 那須基（下水道事業
課町村下水道対策官）

下水道事業課町村下水道対策官 白崎亮（流域管理官付流域下水道計画調整官）

流域管理官付流域下水道計画調整官 小川文章（大臣官房付）

○国土交通省災害・防災情報（<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>）

=====

●水防法等の一部を改正する法律が成立しました【国土交通省】

本日（5月13日）、水防法、下水道法及び日本下水道事業団法の一部を改正する
「水防法等の一部を改正する法律」が参議院本会議にて可決（全会一致）され、成立
しました。法律の概要、新旧対照条文等は国土交通省HPに掲載されています。

→国土交通省のHP

http://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo03_hh_000868.html

●土木研究所「先端材料資源研究センター」設立記念講演会【(独) 土木研究所】

本講演会は先端材料資源研究センター設立を記念し、国内外の先端材料の研究者を
招き、日本及び欧州における土木分野での建設材料の研究開発に加え、宇宙空間の巨
大構造物である宇宙ステーションに関わる研究開発プロジェクトについてご講演いた
だきます。また、先進的な建設材料の開発に従事する研究者、構造物の管理やメンテ
ナンスの最前線に立つ技術者をパネリストとして迎え、土木分野における構造材料技
術の研究開発に関わる今後の方向性に関してディスカッションを行います。

・日 時：平成27年6月11日(木) 13:00~17:30

- ・会 場：発明会館発明会館地下ホール(東京都港区虎ノ門2-9-14)
- ・参加費：無料(事前申し込み：先着 200 名)
- ・問い合わせ：国立研究開発法人土木研究所先端材料資源研究センター
〒305-0005 つくば市南原 1-6 <TEL> 029-879-6765 <FAX> 029-879-6797
- ・参加登録方法 HP 上の参加登録フォームより

<http://www.pwri.go.jp/jpn/about/pr/event/2015/0611/imarrc.html>

《プログラム》

基調講演「土木材料研究に期待すること(仮題)」 長岡技術科学大学 名誉教授
丸山久一氏

・講演1 IFSTAR(フランス交通・空間計画・開発・ネットワーク科学技術研究所)
Dr. Monssef DRISSI-HABTI (日英同時通訳)

・講演2 JAXA 有人宇宙ミッション本部宇宙環境利用センター きぼう利用プロモーション室室長 坂下哲也氏

・パネルディスカッション「未来の土木構造物と新材料の活用」

・意見交換会(17:45~)(¥3,000 事前申し込み:先着 50 名)

=====

◆クボタ、米に下水処理研究所新設(5/1 日本経済新聞)

http://www.nikkei.com/article/DGXLASDZ30H3V_Q5A430C1TJ2000/

◆水道運営 民間受託でどう改善(5/3 日本経済新聞)

<http://www.nikkei.com/article/DGKKZ086413780T00C15A5TJC000/>

◆マンホールのふたで鉄板焼き 下水道PRで新機軸 神戸市(5/13 神戸新聞)

http://www.kobe-np.co.jp/news/shakai/201505/p1_0008020717.shtml

◆「解除準備」29年3月まで 浪江町の下水道復旧見通し 居住制限は30年3月まで(4/24 福島民報)

<http://www.minpo.jp/news/detail/2015042422371>

◆赤崎の一部など下水道供用区域広がる 被災後の整備着々と(4/25 東海新報)

http://www.tohkaishimpo.com/scripts/index_main.cgi?mode=kiji_zoom&cd=nws10734

◆クラレプラスチック、排水促進導水パイプ「クラドリップ」に注力(4/28 ゴム報知新聞)

<http://www.posty.co.jp/np/atcl/?id=1430194397-986077>

◆下水処理の熱エネルギーをトマト栽培に活用(4/28 農業協同組合新聞)

<http://www.jacom.or.jp/news/2015/04/news150428-27016.php>

◆下水道管をロボットで点検 産学官で試作機(4/30 苫小牧民報社)

<http://www.tomamin.co.jp/20150425057>

◆メタウォーターは「Global Water Award 2015」を受賞(5/1 財経新聞)

<http://www.zaikei.co.jp/article/20150501/247794.html>

◆県と八潮・ふじみ野市、川と下水一体整備へ 浸水被害を防止(5/6 埼玉新聞)

<http://www.saitama-np.co.jp/news/2015/05/06/03.html>

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → jiwet@jiwet.or.jp

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ jiwet@jiwet.or.jp

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20150421/>
